

1 . 多 面 的 な 課 題 と そ の 観 点
(1) い かに 、 ス ト レ ス の な い 観 光 環 境 を 整 備 す る か
近 年 、 <u>観 光 に 対 す る 価 値 観 や ラ イ フ ス タ イ ル の 変 化</u> ①
等 に よ り 、 <u>個 人 ・ 小 グ ル ー プ で の 旅 行 が 増 加 し て い る</u> ②
よ り 小 回 り が 利 く 車 移 動③を 選 択 す る 旅 行 者 が 増 加 し て
お り 、 観 光 地 で の 渋 滞 悪 化 が 深 刻 化 し て い る 。 ま た 、
イ ン バ ウ ン ド 需 要 の 増 加 を 受 け 、 観 光 地 へ の <u>訪 問 方 法</u> ④
や <u>滞 在 時 の 利 便 性 向 上</u> ⑤が 求 め ら れ て い る 。 よ っ て 、 技
術 面 の 観 点 か ら 旅 行 者 が <u>円 滑 に 楽 し め る</u> ⑥ <u>観 光 環 境</u> ⑦ を 整
備 す る か が 課 題 で あ る 。

- ① この認識は一般に共有化されていることでしょうか。説明する必要があると思います。
- ② ①の内容が判然としないため、なぜ個人等の旅行が増加しているのか分かりません。
- ③ 小回りが利くことが要因ですか？ドアツードアで便利だから、電車より安いから、あるいは旅行需要全体が増加したからといった要因がイメージされます。
- ④ 訪問方法が求められるとはどういうことでしょうか。
- ⑤ これも抽象的で何が求められているのか分かりません。
- ⑥ 「円滑に」は、「楽しむ」の修飾語として違和感があります。
- ⑦ 「観光環境」→「都市環境」。⑥、⑦まとめて、「旅行者がストレスなく観光を楽しむ都市環境の整備が課題」としてはどうでしょうか。

(2) い かに 、 財 政 難 の 中 で <u>観 光 業 を 推 進</u> ⑧ す る か
<u>観 光 消 費 が</u> ⑨ 自 治 体 に も た ら す 経 済 的 効 果 は 大 き い 。
し か し 、 <u>感 染 症 拡 大 に よ り 観 光 収 入 に 大 き く 依 存 す る</u>
自 治 体 で は 財 政 面 の 逼 迫 化 が 深 刻 化 し て い る ⑩ 。
一 方 で 、 我 が 国 に お け る <u>歴 史 的 遺 産 等 の 観 光 資 源 の 多 く は 老 朽</u>
<u>化 が 進 行</u> ⑪ し て お り 、 保 全 措 置 に は 多 額 の <u>費 用 が 求 め ら</u>
<u>れ る</u> ⑫ よ っ て 、 財 政 面 の 観 点 か ら 安 定 的 に 観 光 資 源 を
<u>保 全 措 置 す る か</u> ⑬ が 課 題 で あ る 。

- ⑧ 内容とタイトルがミスマッチです。内容からするに「いかに観光資源を保全するか」ではないでしょうか。
- ⑨ 少し説明不足に感じますので、「観光消費が」→「観光に伴う消費が」。
- ⑩ 文節の順番が文章を分かりづらくしていますね。「観光収入に依存している自治体では、新型コロナウイルス感染拡大により財政が逼迫している。」とかどうですかね。
- ⑪ 遺産とは、有形・無形を問わないので、老朽化が進行と合わない部分があります。よっ

て、「遺産」→「建造物」としてはどうでしょうか。

- ⑫ 「費用を要する」または「費用を必要とする」。
- ⑬ 財政面の観点なので、課題は保全に必要となる資金調達や、保全のコスト縮減など観点到に即したものとすべきです。

(3)	い	か	に	、	限	ら	れ	た	人	材	の	中	で	取	り	組	む	か	⑮				
感	染	症	拡	大	の	影	響	に	よ	り	、	観	光	客	が	激	減	し	、	宿	泊	業	
や	飲	食	サ	ー	ビ	ス	業	の	従	事	す	る	労	働	者	が	減	少	し	て	い	る	。
ま	た	、	観	光	地	に	は	国	内	外	か	ら	の	旅	行	者	が	訪	れ	る	た	め	、
休	日	・	休	暇	が	少	な	く	な	り	離	れ	た	労	働	者	が	同	産	業	に	戻	ら
な	い	傾	向	に	あ	る	。	よ	っ	て	、	人	材	面	の	観	点	か	ら	省	人	化	を
図	り	効	率	的	に	観	光	産	業	に	取	り	組	む	こ	と	が	課	題	で	あ	る	。

- ⑮ この内容は、観光業の従事者確保になっており、建設技術的な記述ではないと思います。内容を再検討すべきです。

2	、	最	も	重	要	な	課	題	と	そ	の	解	決	策									
「	い	か	に	、	ス	ト	レ	ス	の	な	い	観	光	産	業	⑯	を	整	備	す	る	か	」
を	最	も	重	要	な	課	題	に	選	定	し	、	以	下	に	解	決	策	を	示	す	。	

- ⑯ 観光産業になっています。

(1)	観	光	地	の	交	通	マ	ネ	ジ	メ	ン	ト	⑰	の	推	進								
観	光	M	A	A	S	⑱	の	導	入	：	観	光	地	で	の	目	的	地	ま	で	の	来	訪	や
観	光	施	設	間	の	往	来	に	必	要	な	移	動	手	段	の	ワ	ン	ス	ト	ッ	プ	化	
を	推	進	す	る	⑲	。	具	体	的	に	は	、	ス	マ	ー	ト	フ	ォ	ン	上	で	鉄	道	や
バ	ス	等	の	バ	ス	や	観	光	施	設	の	入	場	チ	ケ	ッ	ト	等	を	検	索	・	購	
入	出	来	る	よ	う	シ	ー	ム	レ	ス	化	を	図	る	⑳	。	こ	れ	に	よ	り	、	公	共
交	通	の	利	用	を	促	し	㉑	、	観	光	地	周	遊	の	円	滑	化	を	推	進	す	る	。

- ⑰ 「交通マネジメント」→「交通需要マネジメント」
- ⑱ 「MAAS」→「MaaS」
- ⑲ 表現が分かりづらいです。端的に、「観光地での移動や宿泊・飲食等のサービスをワンストップで提供する観光 MaaS を導入する。」でどうでしょうか。
- ⑳ 検索・購入ができるからといって、シームレス化が図られるわけではありません。一括

のできることをもってシームレス化が図れるものと考えます。よって、「・・・一括で検索・購入できるよう異業種間サービスのシームレス化を図る。」でいかがでしょうか。

- ⑳ 公共交通の利用促進によって、周遊の円滑化が図られるように見えます。それぞれ、独立した効果なので、「公共交通の利用を促すとともに、・・・」としてはどうでしょうか。

駐車場の活用：容量に余裕のある周辺の駐車場に事の
予約システムを導入^㉒する。観光地に近い駐車場に集中
する車の分散を図り、入庫待ちによる渋滞を削減する。
また、空き地等を臨時の駐車場に活用すること^㉓で、バ
スに乗り換えるパークライドバスライド^㉔を推進する。

- ㉒ 「事の」は「車の」ですかね？また、問題（渋滞）の原因は、予約システムがないからですか。余裕のある駐車場は、観光地から離れていて利便性に欠けるからではないですか。また、満空情報がそもそも分からないのに、予約システムだけ導入しても問題の解決にはならないともいます。
- ㉓ これは工夫点としての手段です。課題解決はパークアンドバスライドなんですかね？施策を整理し、文脈を整えましょう。「観光地周辺の駐車場に集中する→駐車施設の利用を平準化する（駐車場案内や予約システムの構築）→観光地から離れた駐車施設を活用するためパークアンドバスライドを導入する→P&Bの導入にあたっては空き地等の低未利用地を活用」このような流れになるのではないのでしょうか。
- ㉔ 「パークライドバスライド」→「パークアンドバスライド」

(2) 良好な景観形成の推進
無電柱化：世界遺産等の観光資産の周辺等において、
連続性のある景観確保^㉕のため無電柱化を推進する。併
せて、歩道の有効幅員拡幅や段差解消等のバリアフリ
ー化を推進する^㉖。さらに、歩道整備にあたり景観三色
の採用等を図ること^㉗で、景観への配慮を兼ねた安全な
歩行者空間の整備を推進していく^㉘

- ㉕ 「連続性のある景観確保」とはどのようなことを言いたいのでしょうか。説明不足に感じます。
- ㉖ これは景観形成施策ですか？次のユニバーサルデザインに含まれる施策ではないですか。
- ㉗ 「採用等を図ること」→「採用すること」
- ㉘ 文頭に「歩道整備にあたり」とありますので、「歩道整備にあたり、・・・歩行者空間の

整備を推進していく。」となっています（ねじれています）。

(3) インバウンド対応の推進
ユニバーサルデザイン：インバウンド層が安心して観光を楽しめるように、交通結節点等においてデジタル ②⑨

サイネージの多言語標記化やピクトグラムの採用を推進する。また、宿泊施設では、筆談用タブレット端末やクロックポジション説明の整備を図る ③⑩。これにより観光施設における心のバリアフリー化 ③⑪を推進する。

②⑨ 交通結節点であるとか、デジタルであるとか限定する必要がありますか。削除。

③⑩ これらの例示は、整備といえるのでしょうか。

③⑪ このような取り組みが、なぜ心のバリアフリー化に繋がるのか分かりません。

クルーズ振興 ③② 大型クルーズ船が安全に着岸・係留できるように、岸壁に防舷材や係船柱を整備する。また、寄港回数増進のため、移動式ボーディングブリッジや ③③
屋根付き通路の整備を図り、快適な港作りを推進する 併せて、臨港地区では植栽や防塵フェンス等の整備により、地元住民へ着地型観光に対する理解を促す ③④

③② クルーズ振興が、なぜインバウンド対応なのか説明が必要です。

③③ 寄港回数増進のためとありますが、これらの対策は旅客棧橋を整備するうえで必要な事柄ではありませんか（バリアフリー法、港湾法、海上運送法等）。道路で言えば、信号を付ける、区画線を引くといった説明になっているのではないのでしょうか。

③④ 臨港地区は、そもそも居住を前提としていないのではありませんか。また、着地型観光に対する理解とありますが、地域との関係においてどのような問題を想定しているのか分かりません。

3 . 波及効果と新たな事項、及びその対応策
波及効果：観光環境の整備により、 <u>地元住民の誇りや愛着が醸成される</u> ³⁵ 。また、 <u>それら</u> ³⁶ を維持するための <u>地域経営の視点に立ったDMO人材の育成</u> ³⁷ が期待できる。
懸念事項：観光客の増加によりオーバーツーリズムが発生し、自然破壊や文化財損傷等の懸念がある。
対応策：比較的認知度の低い名所や季節風物を観光客に紹介し、観光客の分散を促す。また、 <u>近隣自治体の観光地への誘導を図る</u> ³⁸ ことで、観光地への <u>一極集中</u> ³⁹ の改善を推進する。

③⑤ 愛着の醸成という効果を否定しませんが、醸成された結果がまちづくりにどのように活かされるのかまで書くと良いと思います。

③⑥ それらが指すものが、環境なのか、愛着なのか判然としません。

③⑦ この部分については、何が言いたいのか分かりません。

③⑧ 近隣自治体である必要がないので、手段としては「観光地での混雑状況を可視化し、観光客の誘導を図る」としてはどうでしょうか。

③⑨ 観光地は様々な場所に存在するので、一極集中との表現は少々違和感があります。

5 . 業務を遂行するにあたり、留意する点
常に社会全体における公益を確保する観点と、安全・安心な社会資本ストックを構築して持続し続ける観点をもつ必要がある。業務の各段会で常にこれらを意識するように留意する。以上